



# 緊急時避難マップ

最優先となる津波避難場所は、“自然地形の高台”です。

津波避難場所は、津波浸水区域外、自然地形の高台、津波避難ビル及び津波避難タワーの3つに区分されます。メリットやデメリットは各々ありますが、避難の優先度合いは、①津波浸水区域外、②自然地形の高台、③津波避難ビル及び津波避難タワーとなります。

地震が発生したら、津波が襲ってくる危険性は非常に高いと言えます。すぐに避難行動をとり、できるだけ優先度の高い津波避難場所へ逃げましょう！

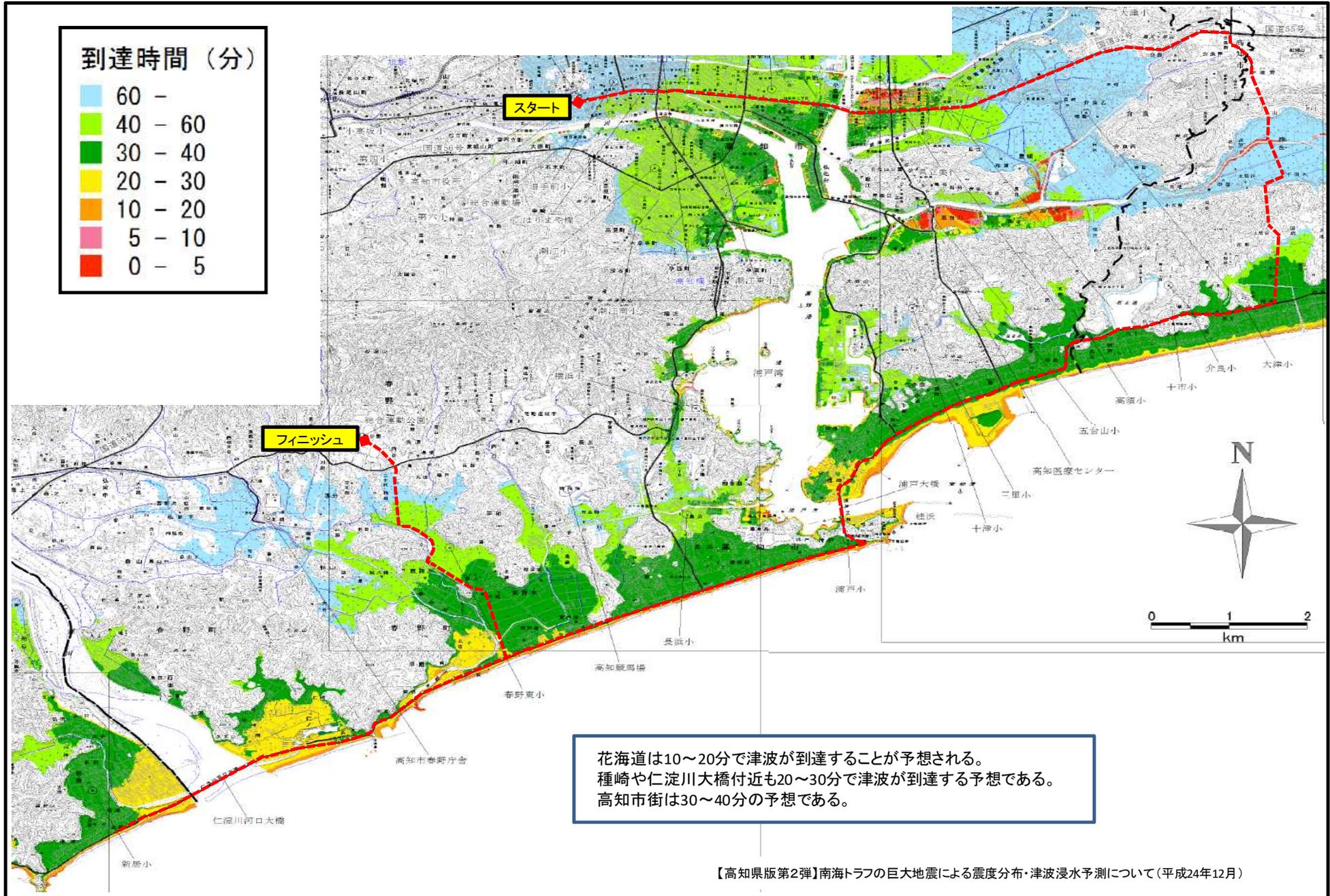
津波は長時間繰り返すので、一度津波避難場所まで避難したら、警報や注意報が解除されるまで自分の判断では戻らないようにします。

津波浸水予測時間図…………… 1 p

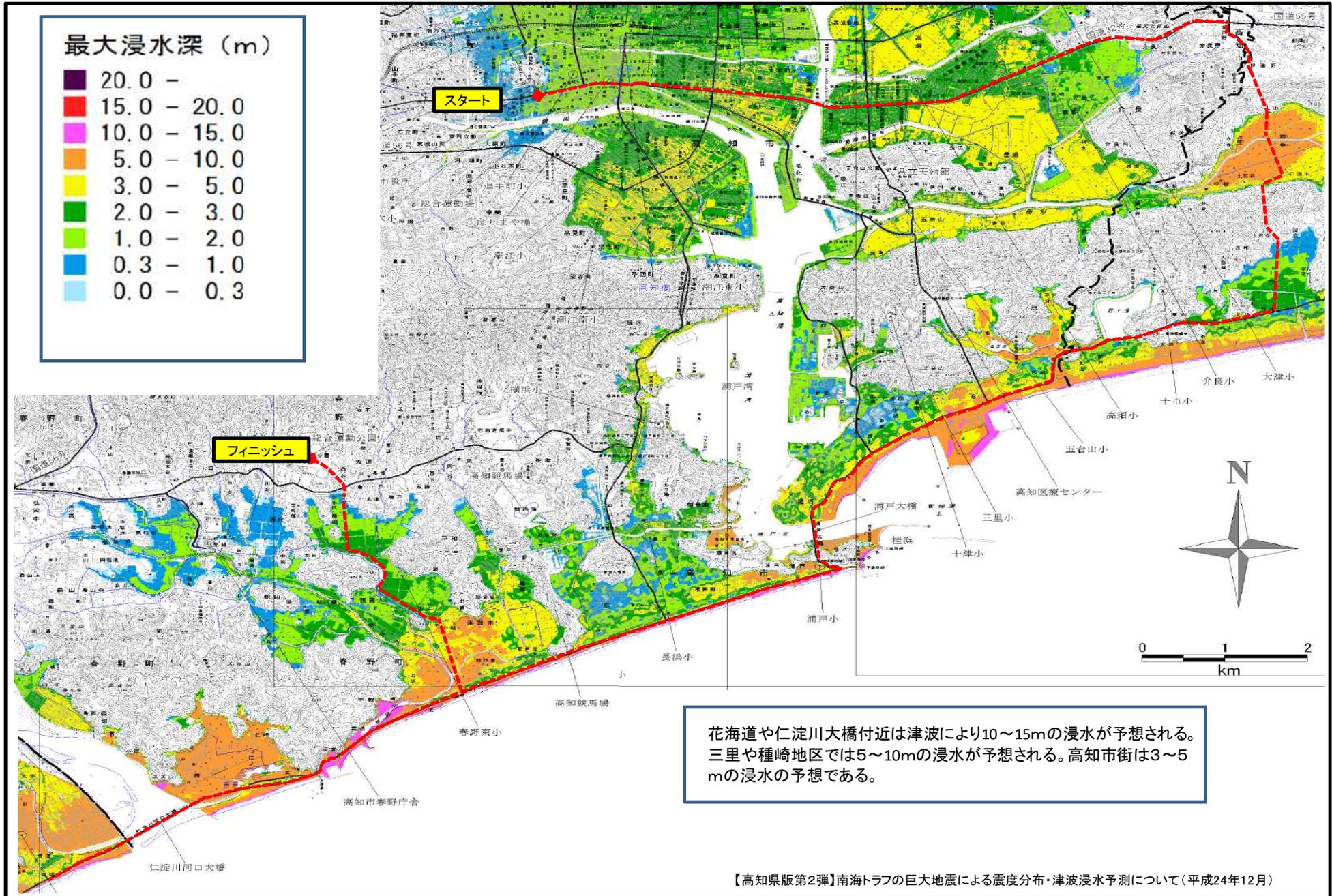
津波浸水予測図…………… 2 p

各ブロック別避難マップ…………… 3 p～

津波浸水予測時間図（浸水深30cm）（足を取られて動けなくなる高さの津波（浸水深30cm）がやってくる時間を示しています。）



津波浸水予測図（最大クラスの津波の重ね合わせ結果）（この図は、最大クラスの津波による浸水域・浸水深を重ね合わせて示しています。）





# 3～4区 (はりまや橋交差点付近～高知記念病院付近)



上町方向(浸水区域外)・高知城を目指しながら、必要であれば避難ビルに入る。



(「高知市津波避難マップ」より)

# 5～6区 (ベスト電器付近～葛島橋付近)



浸水区域外(上町方向)・高台を目指しながら、必要であれば避難ビルに入る。

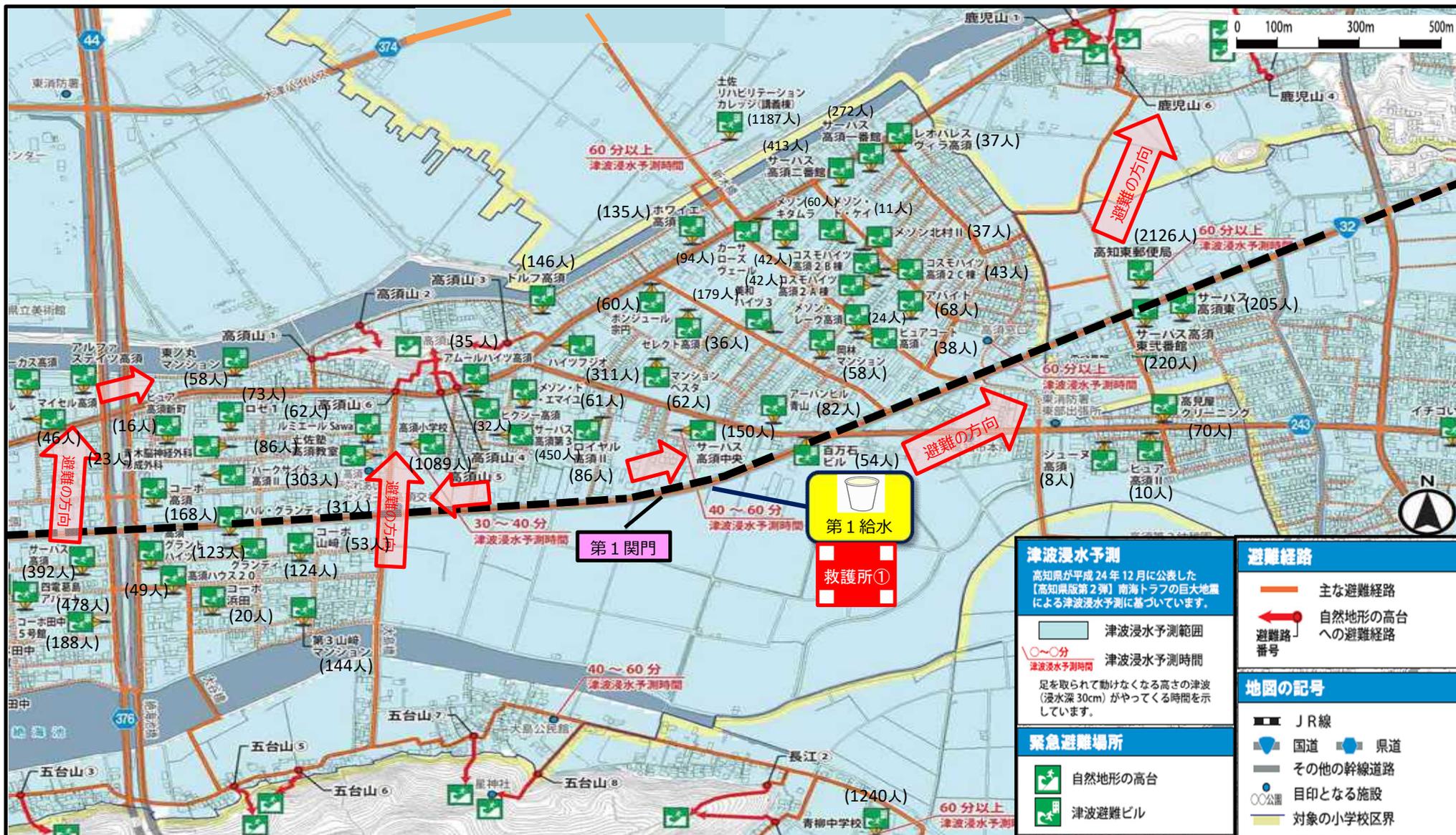


(「高知市津波避難マップ」より)

# 7～9区 (高須新町1丁目付近～ナンコクスーパ-付近)



高台(高須山・鹿児島)を目指しながら、必要であれば避難ビルに入る。

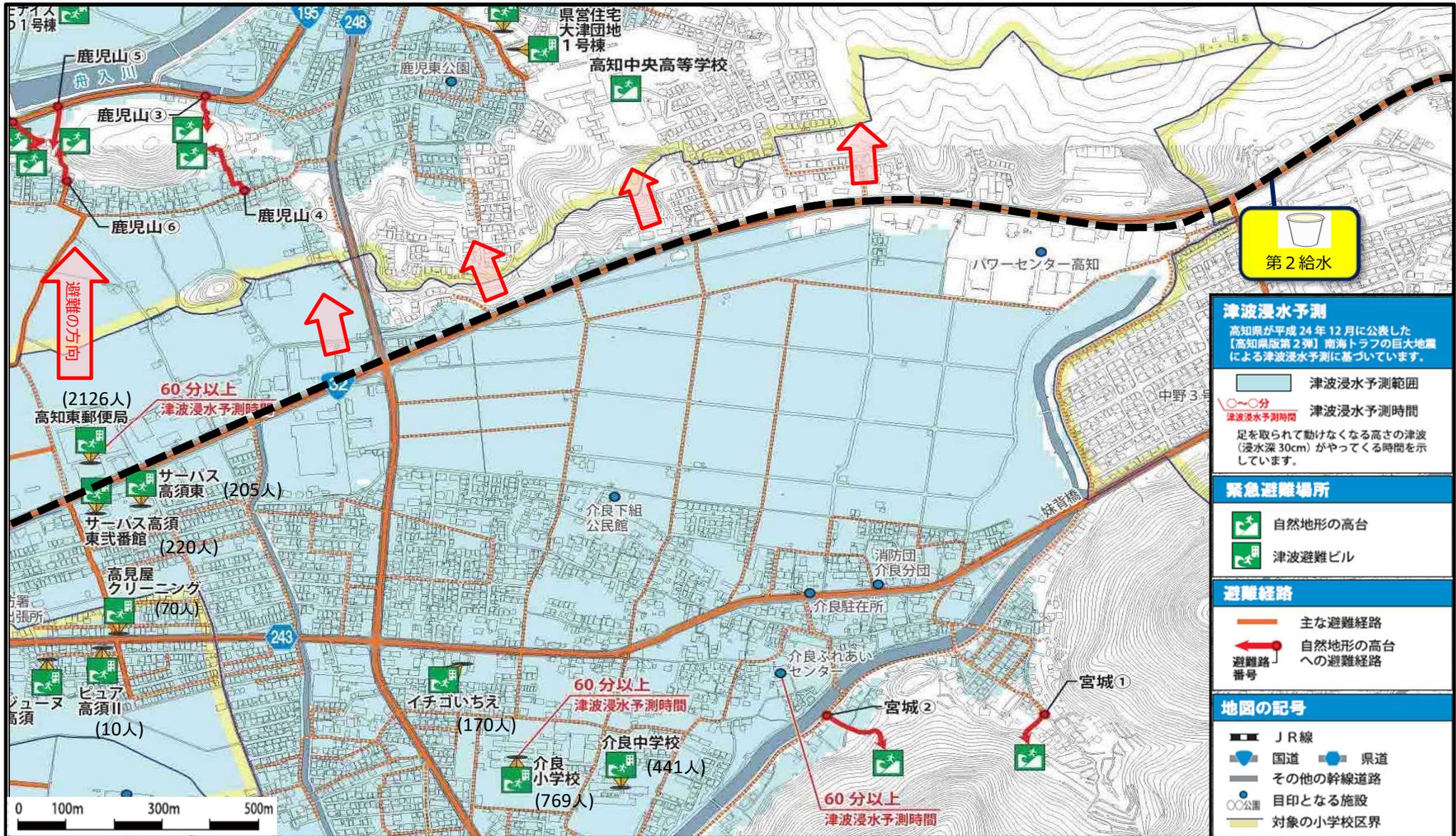


(「高知市津波避難マップ」より)

# 10～12区 (シマダヤ付近～洋服の青山付近)



鹿児島山やコース北側の高台を目指し避難する。



(「高知市津波避難マップ」より)

# 13～17区（すたみな太郎付近～下田川付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。

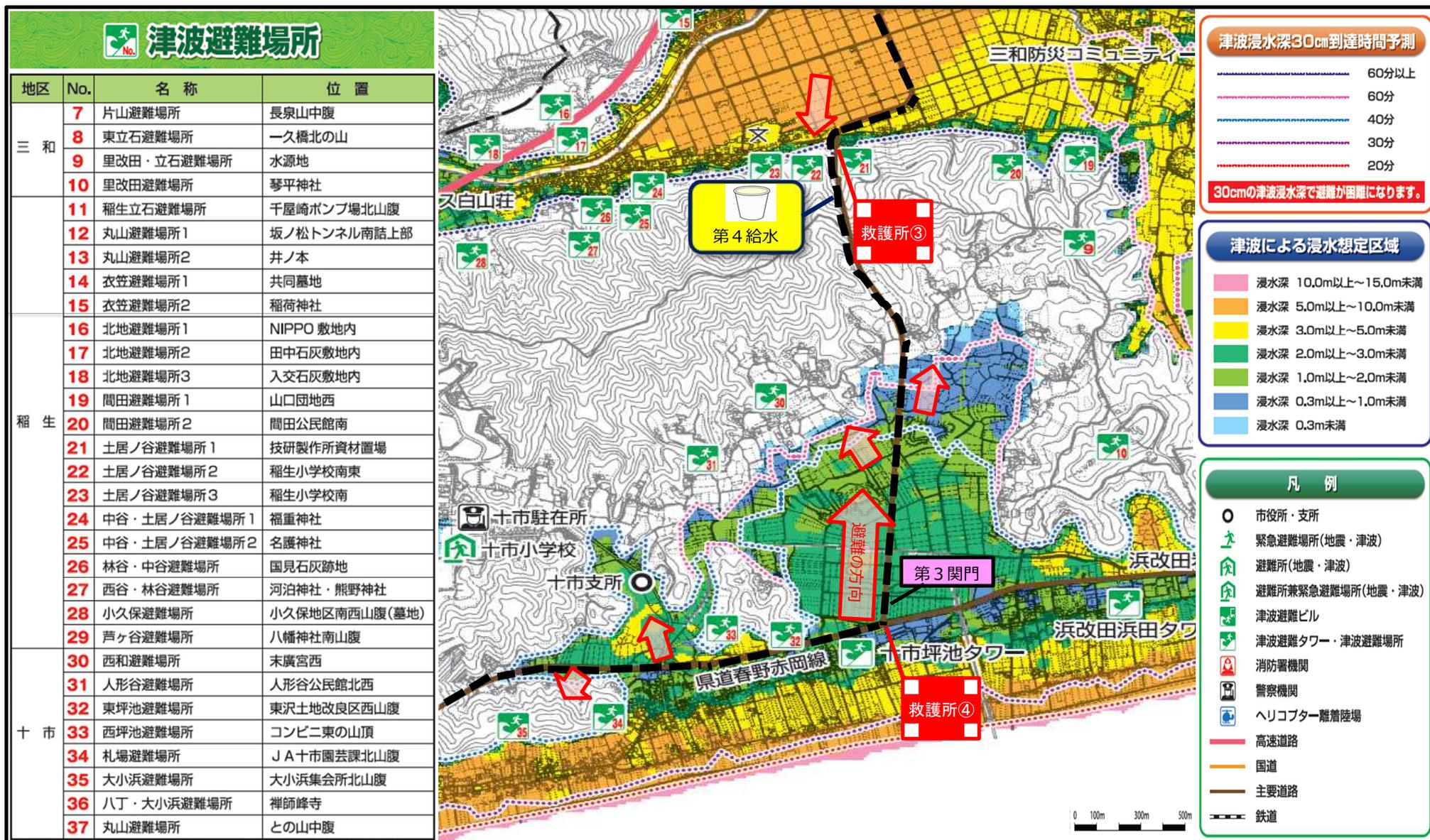


(「南国市地震・津波ハザードマップ」より)

# 18～22区（蛸の森トンネル入口～十市郵便局付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



(「南国市地震・津波ハザードマップ」より)

# 23～24区（ごはんや付近～高知みなみ流通団地付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



(「南国市地震・津波ハザードマップ」より)

# 25～28区 (ジェネシス高知付近～高知物流ターミナル付近)



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



**津波浸水予測**  
 高知県が平成24年12月に公表した【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による津波浸水予測に基づいています。

津波浸水予測範囲  
○～○分 津波浸水予測時間  
津波浸水予測時間

足を取られて動けなくなる高さの津波(浸水深30cm)がやってくる時間を示しています。

**地図の記号**

- 国道
- 県道
- その他の幹線道路
- 目印となる施設
- 対象の小学校区界

**避難経路**

- 主な避難経路
- ← 自然地形の高台への避難経路

避難経路番号

**緊急避難場所**

- + 自然地形の高台
- B 津波避難ビル
- T 津波避難タワー

第6 給水

救護所⑥

(「高知市津波避難マップ」より)

# 29～32区 (サンゴセンター付近～浦戸大橋北詰)



高台(大平山方面)を目指しながら、必要であれば避難ビルに入る。



(「高知市津波避難マップ」より)

# 33～35区（浦戸大橋南詰～花海道公衆トイレ付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



（「高知市津波避難マップ」より）

# 36～38区（愛宕病院分院付近～境界堤防付近）



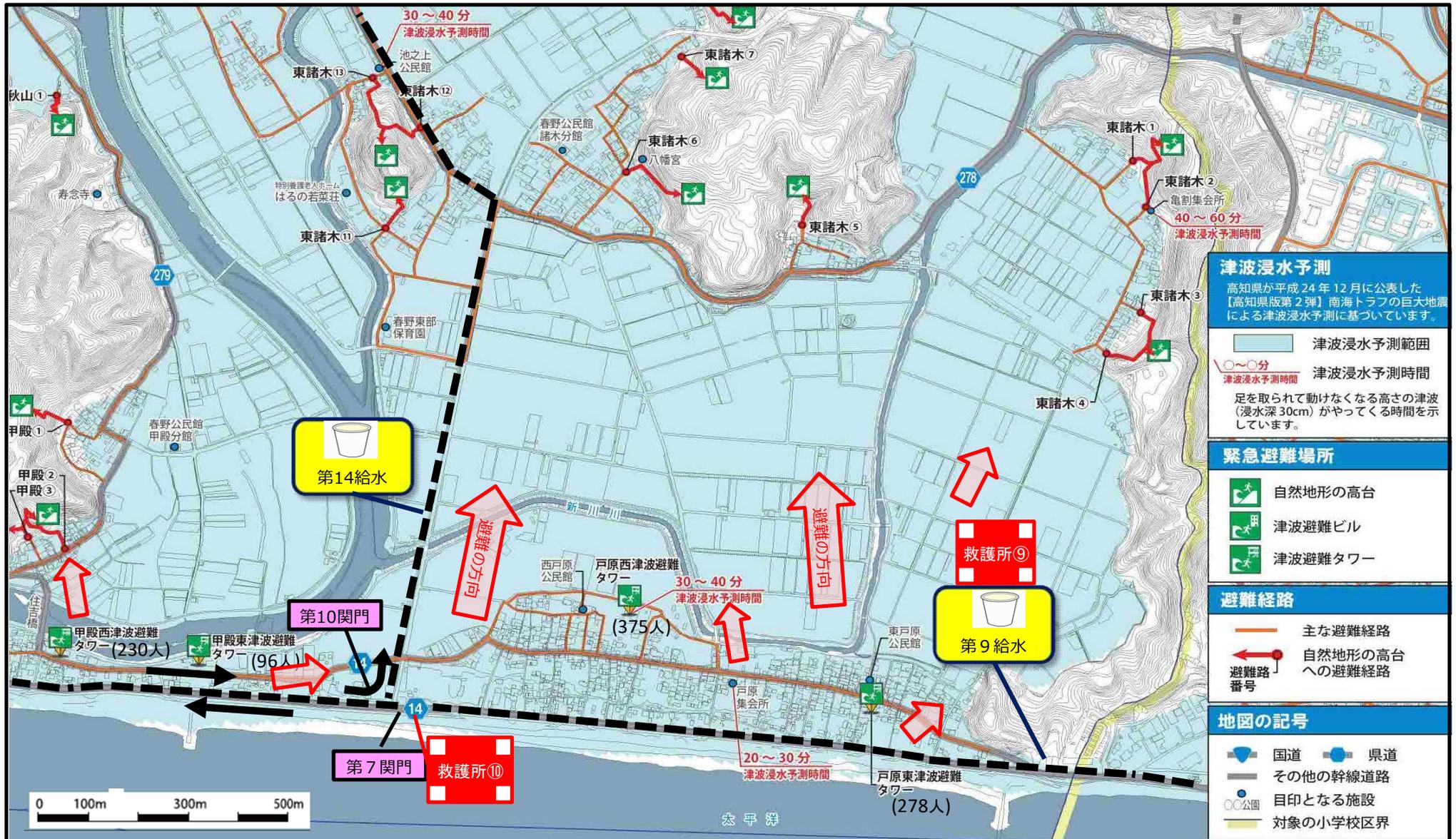
できるだけ高い山や高台を目指して避難しながら、必要であれば避難ビルに入る。



（「高知市津波避難マップ」より）

# 39～40区 (東戸原付近～甲殿交差点付近) ・ 50～52区 (諸木親水公園付近～諸木郵便局付近)

できるだけ高い山や高台を目指して避難しながら、必要であれば避難ビルに入る。

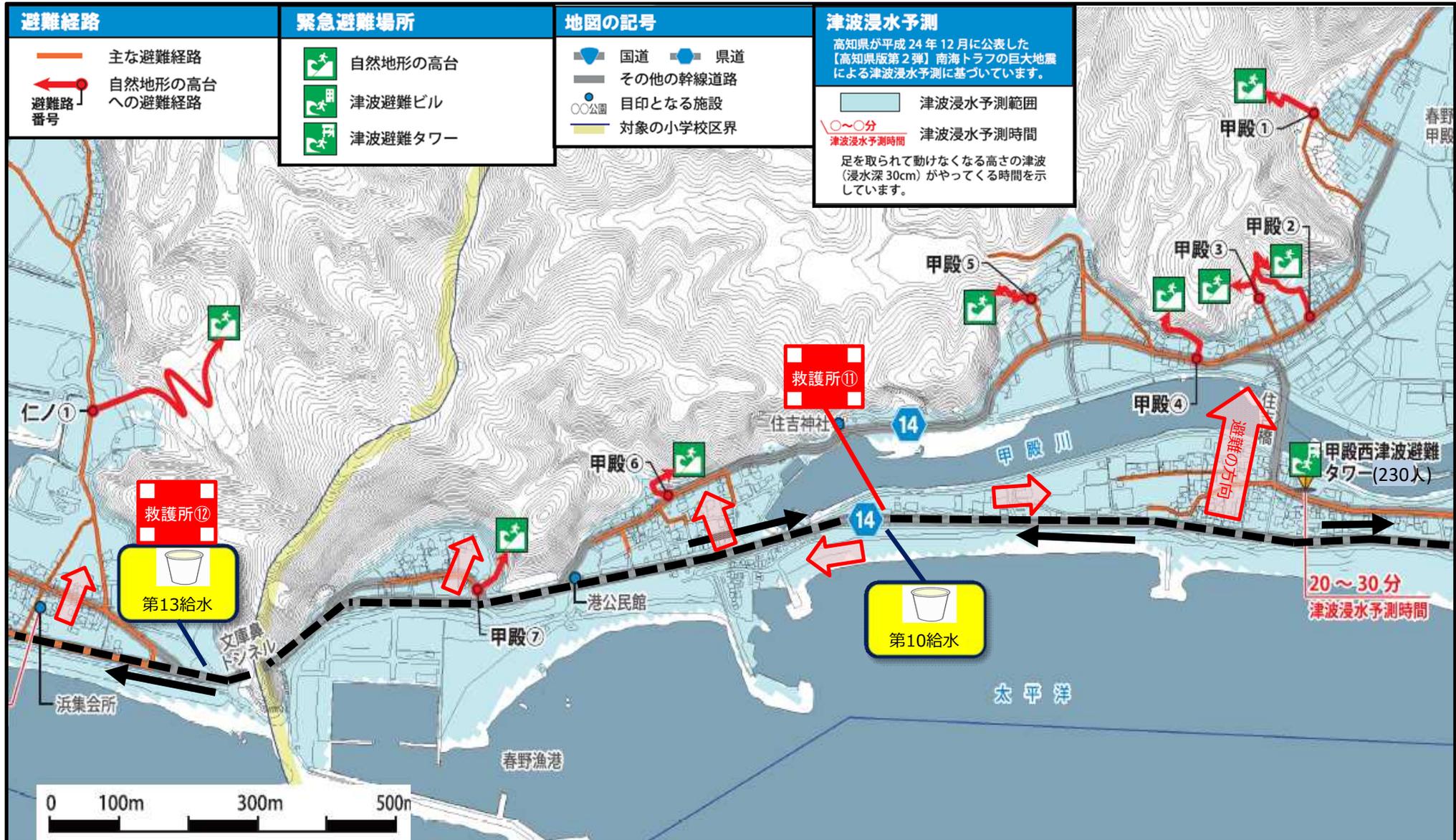


(「高知市津波避難マップ」より)

# 41～43区（春野漁港付近～文庫鼻トンネル付近）



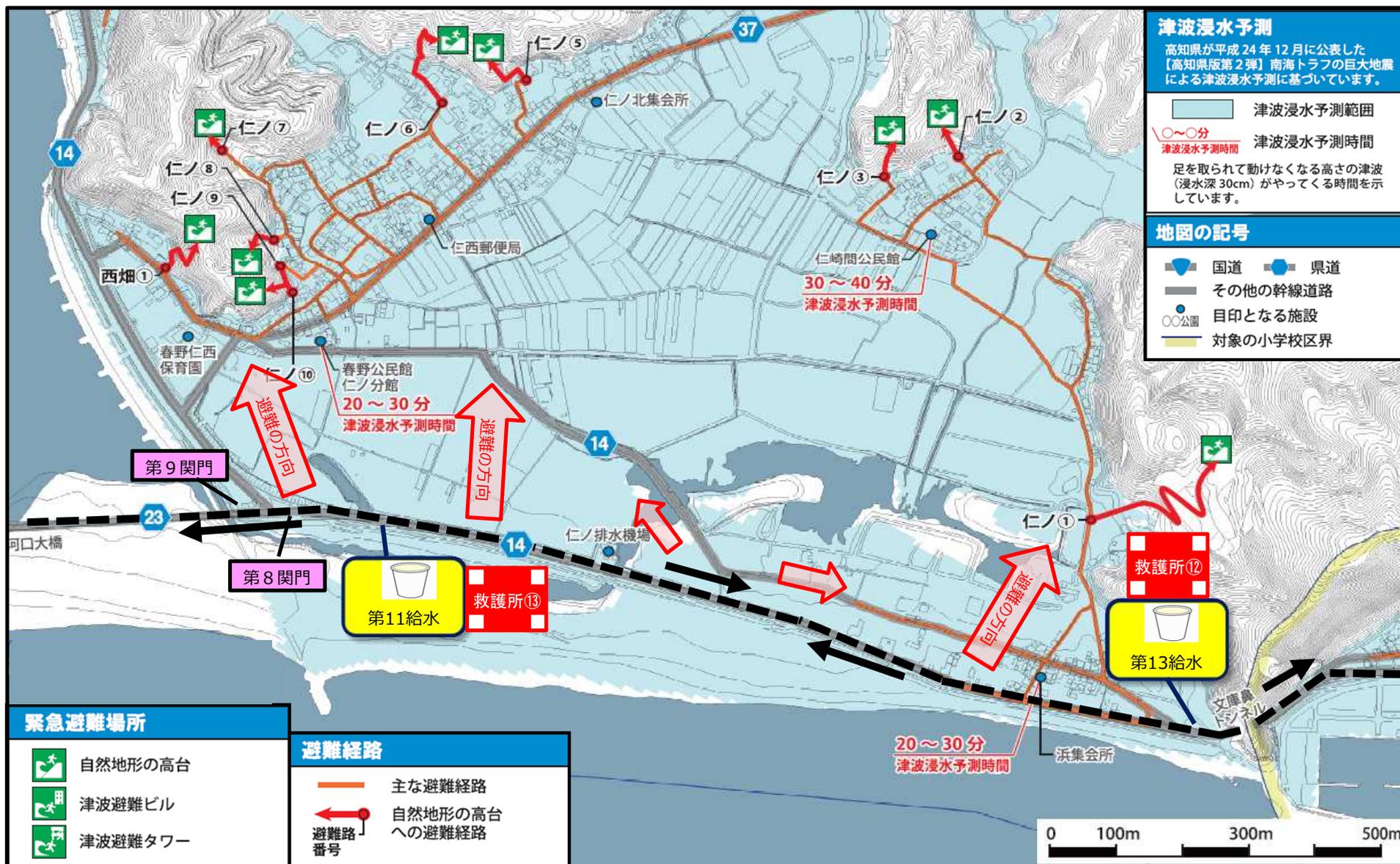
できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



# 44～46区（豚太郎跡地付近～仁淀川河口大橋東側付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



**津波浸水予測**  
 高知県が平成24年12月に公表した【高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による津波浸水予測に基づいています。

津波浸水予測範囲  
 津波浸水予測時間  
 足を取られて動けなくなる高さの津波（浸水深30cm）がやってくる時間を示しています。

**地図の記号**

- 国道
- 県道
- その他の幹線道路
- 目印となる施設
- 公園
- 対象の小学校区界

**緊急避難場所**

- 自然地形の高台
- 津波避難ビル
- 津波避難タワー

**避難経路**

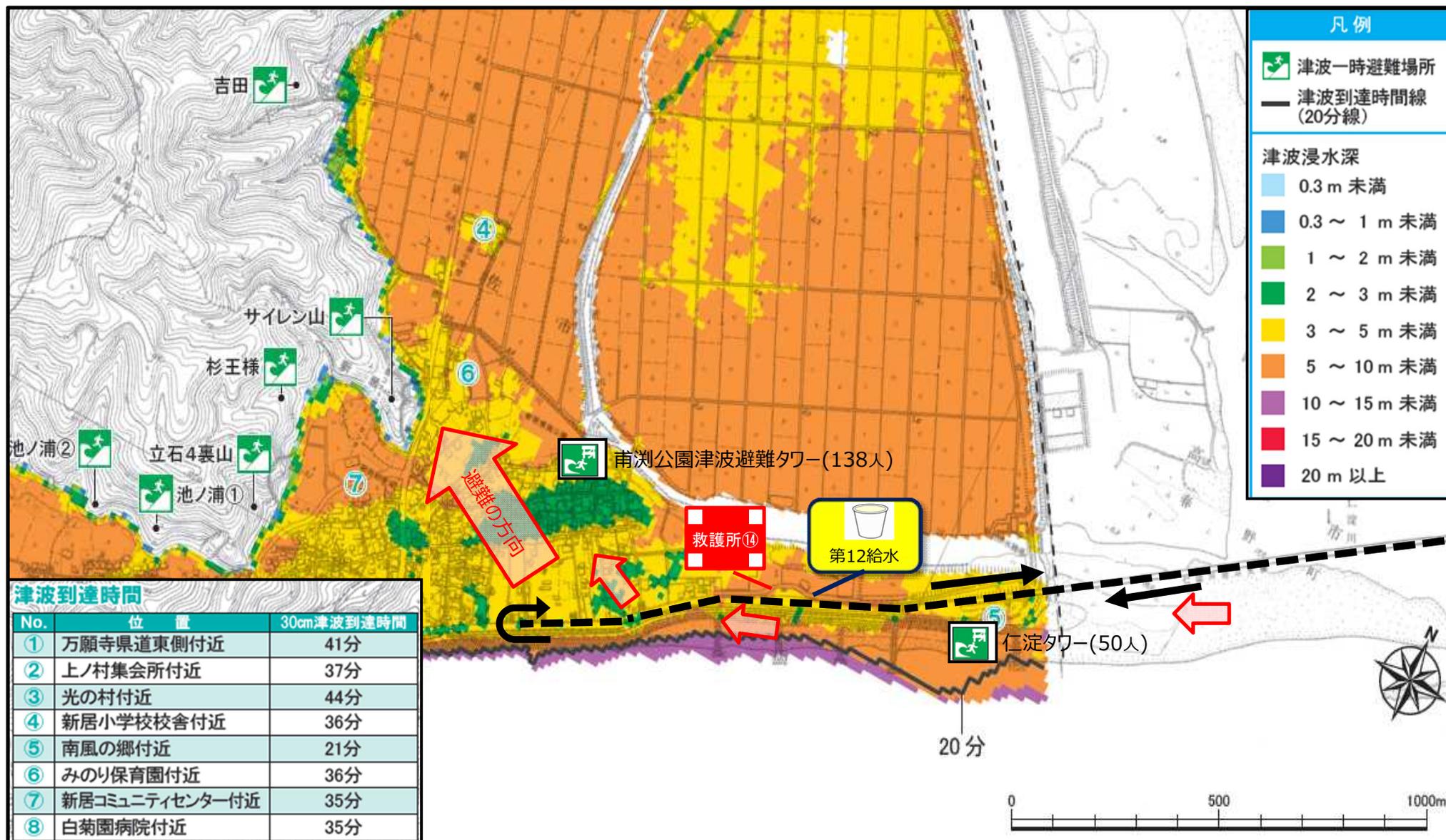
- 主な避難経路
- 自然地形の高台への避難経路
- 避難路番号

（「高知市津波避難マップ」より）

# 47～49区（仁淀川河口大橋西側付近～新居甫湊折返し付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難しながら、必要であれば避難タワーに入る。

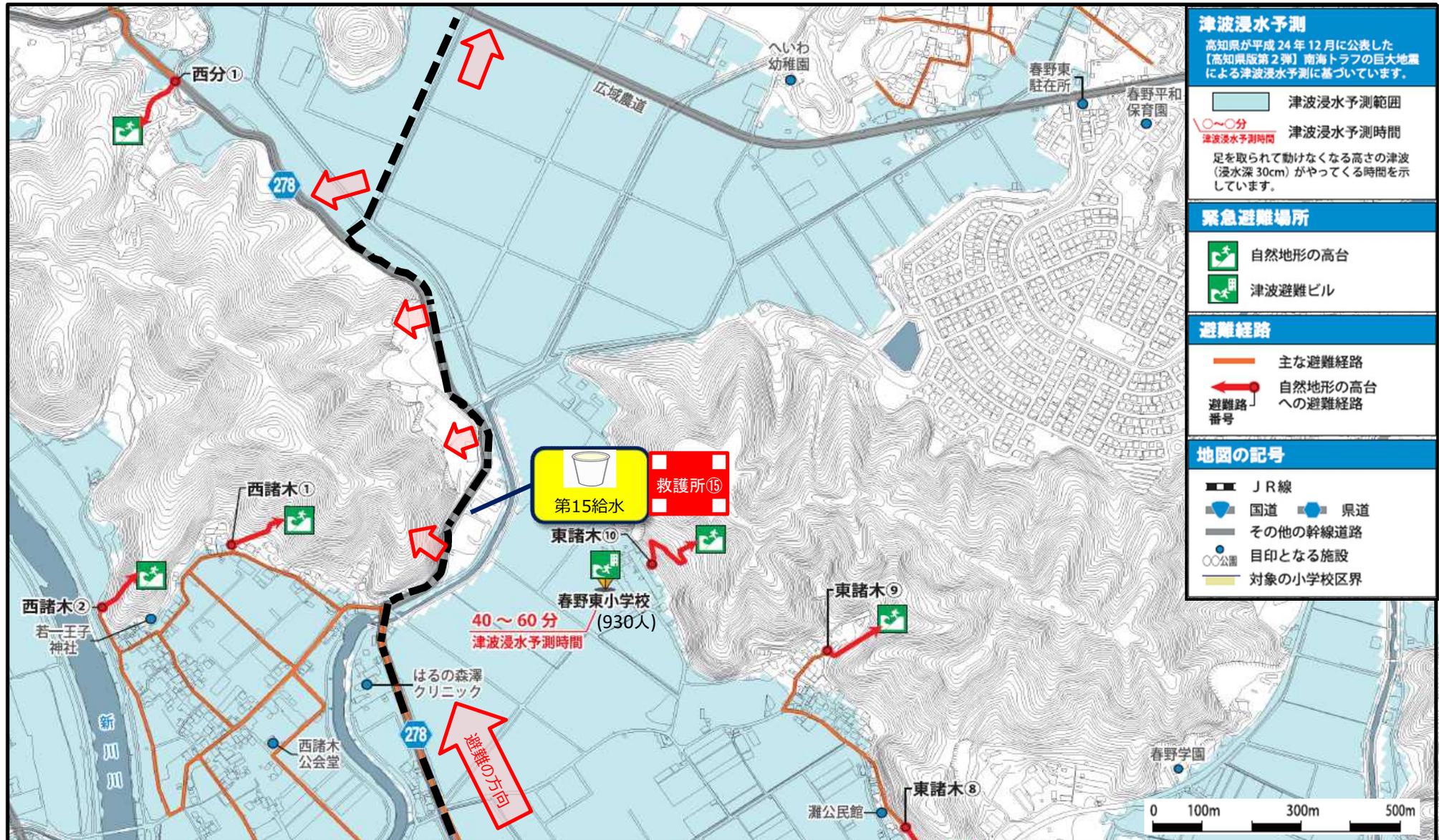


(「土佐市津波ハザードマップ」より)

# 53～54区（はるの森澤クリニック付近～西諸木付近）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。

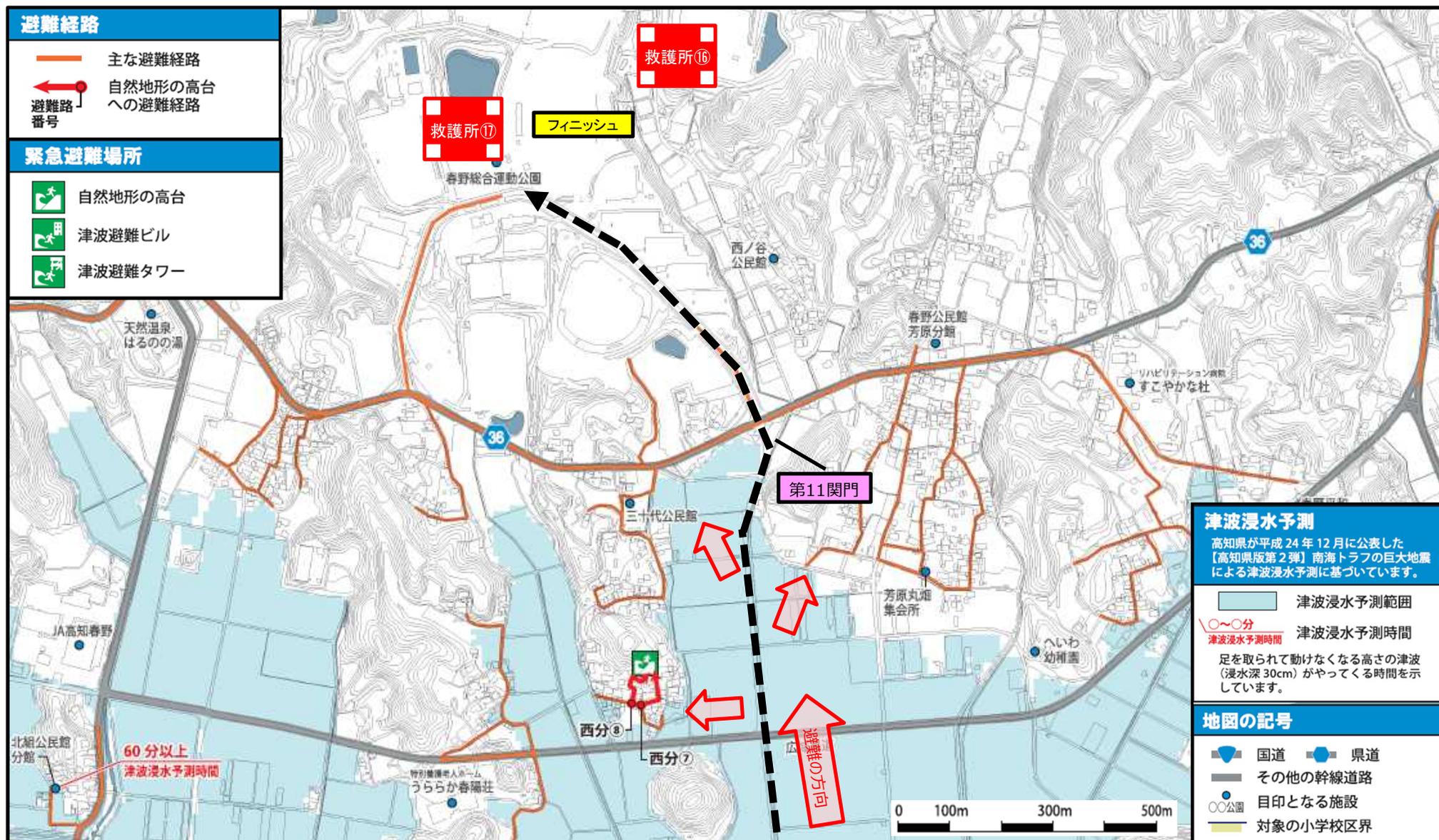


（「高知市津波避難マップ」より）

# 55～58区（持田付近～GIKENスタジアム内）



できるだけ高い山や高台を目指して避難する。



（「高知市津波避難マップ」より）